

国土交通省関東地方整備局では、4月16日よりTEC—FORCEを被災地に派遣し、災害対応にあたっています。

21日は、熊本県内で未明から雨が降り始めたため、道路班は降雨の影響を確認するため、河川の閉塞箇所の調査を実施しました。砂防班は現地調査を中止。これまでの調査結果をとりまとめるとともに明日以降の現地調査の調整を行いました。河川班は夕方、九州地方整備局に到着し、その後、活動事前調整を行いました。

また、九州地方整備局内では、沖縄総合事務局の到着をもって全国のTEC-FORCEが一堂に集結し、集結式が行われました。

## ■TEC—FORCE派遣【4月21日】

### 九州地方整備局内の会議室



<11時頃 各地整河川班 活動事前調整>

### 九州地方整備局内でのTEC集結式



<13時半頃 TEC-FORCE集結式>

## ■TEC—FORCE活動状況【4月21日道路③の活動状況】 河川の閉塞箇所の状況調査を行いました。



ましきまち ひろさき

<益城町 広崎地先 11時頃 住民からの間取調査>



ましきまち きやま

<益城町 木山地先 13時頃 閉塞状況調査>

## ■TEC—FORCE活動状況【4月21日道路④の活動状況】

熊本河川国道事務所内にて現地調査の打合せを行いました。



<10時頃 国道57号復旧に関する打合せ>



<16時頃 中国地方整備局と打合せ>

## ■TEC—FORCE活動状況【4月21日砂防班①②の活動状況】 八代河川国道事務所内にて現地調査の打合せを行いました。



＜14時半頃 北海道開発局への引き継ぎ＞



＜17時半頃 調査箇所の打合せ＞

## ■TEC—FORCE活動状況【4月21日災害機械班の活動状況】 うとし

宇土市役所の駐車場に待機支援車の設置を行い、明日以降に実施する現地調査への準備を行いました。



＜15時頃 待機支援車の設置状況＞



(出典)GoogleMap